

クレジット教育

3年生の2学期の技術家庭科で消費生活について学習を行いましたが、今回は日本クレジット協会の^{おおひらみつひろ}大平充洋様に来ていただき、クレジットカードについての話をしていただきました。この授業の目標は

- ①キャッシュレス決済について知る。
- ②クレジットカードの特徴、利用のルールを理解する。
- ③契約者としての自覚を持つ。
- ④消費者トラブルを未然に防ぐ。

でしたが、生徒の感想のいくつかを紹介します。



- ・講話を聞いて、クレカはとても便利で日常使いよりもネットショッピングで使いたいと思っているので、ネットのトラブルには十分気をつけようと思いました。
- ・私は必要以上に使ってしまう時があるので、クレジットより現金の方が良いのかなと思っていたけど、今日の講話を受けて、自分の力もつけて将来的にはクレジットを使用したいなと思いました。今日は本当にありがとうございました。
- ・私はクレジットについて全く知らなかったので、詳しく知れて良かったです。また、気を付けて使おうと思いました。家族にも伝えたいと思います。
- ・とても分かりやすく理解出来ました。自分が知らない間にカードが使われていたら、188(消費者ホットライン)にすぐに連絡して解決してもらいたいです。
- ・私は機械類を扱うのが元々苦手だったので、利用していませんでした。それプラス、危険なイメージがあったので使わないようにしていました。でも、考えて正しく使用する事によってクレジットカードは良い物だと分かりました。これからはクレジットカードを利用する時は知識を蓄えて使用していきたいです。
- ・クレジットと聞くと、不正アクセスとか、詐欺とかのイメージがありましたが、ちゃんと契約の時に理解すれば、とても便利なものだと思います。ですが、私は使い過ぎるのでカードとか現実があまり見えないものは向いていないと思いました。勉強になりました。
- ・今まで母がカードで支払いをするのをよく見ていたが、契約の仕組みや細かい利点、注意点は初めて知ったので、将来カードを作る時は、今日学んだ事を生かしたい。
- ・カードの契約は難しい。危ない事もありそうだし、自分はずっと現金で良い。
- ・審査がある事や、期日までに支払わなければならないことを初めて知り、とても役に立ちました。それらによって、自分の信用を自分で育てていくという考えを初めて知り、将来クレジットカードを使う時に意識したいと思いました。

現在、日本では3億枚以上のクレジットカードが発行されているそうです。大平充洋様からは「現在、小学生から大人までを対象にいろんな場所で講話等を行っています。スマホ同様にメリットとデメリットを知り、上手に使う事の出来る大人になってください。」という3年生へのメッセージをいただきました。

性に関する教育

中学校では12月から3月にかけて、各学年で性に関する教育を行っています。(年間計画(予定))

学年	月	取扱	題 材	目 標
1年	12月	保健	心身の発達と心の健康	<ul style="list-style-type: none"> 思春期の体の発達について科学的に理解し、成長をプラスに受け止められるようになる。 思春期の心や体の特徴を理解することにより、自分を客観的に見つけ、自他を尊重出来るようになる。
	2月	学活	思春期の体や心の変化	<ul style="list-style-type: none"> 思春期は体の変化に伴い、心の変化も起きてくることを理解し、互いに思いやりを大切にしながら適切な意思決定や行動選択が出来るようにする。
2年	3月	学活	男女交際	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな人間関係を築くためには、自己の意思を明確に伝えると共に、相手の気持ちも尊重する事が重要である事を理解する。 互いを尊重するために、男女交際にもエチケットやマナーがあることを理解する。
	3月	学活	性情報への対応	<ul style="list-style-type: none"> 自分の身を守るために性情報を適切に取捨選択する能力や態度を養う。 インターネット情報の有用性と危険性を知り、適切な行動選択が出来るようにする。
3年	2月	保健	健康な生活と病気の予防(感染症とその予防/エイズ)	<ul style="list-style-type: none"> 性行動が原因で起こる性感染症について知る。 性感染症の感染が自他の健康生活に大きな影響を及ぼす場合があることを知り、自他の生命や健康を尊重した行動を取ろうとする態度を身につける。
	2月	学活	性について	<ul style="list-style-type: none"> エイズを含む性感染症は、性的接触をする人すべてに感染の可能性があることを知り、予防の大切さや検査・治療について理解する。 自他の心身を尊重する生き方、自立について考える。

先日、3年生のクラスで授業があつていましたので紹介します。



感染症を防ぐために抑えておくべき3つの視点として

- ①「する」「しない」の判断を“自分”でする。交際相手に言われるままや自分の意見を言えない付き合いは・・・
- ②「する」判断をした場合の予防に対する留意点
- ③検査や治療の視点と知識

の話があり、「大人になる」= “自立” についてまとめがありました。イメージとしては

- | | | |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 正しい選択が自分で出来るようになる 謙虚で立場をわきまえる 責任を取れる | <ul style="list-style-type: none"> お酒が飲め、たばこが吸える 体と心が大きく変化する 周りの事を考えられる | <ul style="list-style-type: none"> 考え方や表現が豊かになる すぐかっとならない 互いに気持ちを分かち合う |
|--|--|---|

が挙げられ、「どんな自分になりたい？」では、「誰かのせいにせず自分の行動に責任を持つ！」とまとめがありました。